

# 日本主婦連「都市ガス料金」の学習会



## 大阪ガスマーケティング(株) 島田卓哉氏を招いて

# 一般料金と自由料金

## 原料価格の変動反映

3月13日(水)午後2時より、塚本事務所にて、大阪ガスマーケティング(株)お客さま室の島田卓哉氏をお招きし学習会を開催致しました。

◎都市ガス料金キホンの「き」について

ガス小売事業の自由化についてのおさらいから説明下さいました。

2017年以降、国の登録を受けた事業者は一般家庭のお客さま室への

ガス提供、販売(小売事業者への参入)が出来るようになりました。

。ガス自由化前は、都市ガス会社(大阪ガス(株)など)地域ごとにガス会社が一社ずつ存在、一般家庭のお客さまへ。

。ガス自由化後(2017年4月以降)ガスの購入先を選択できる。新しいガス会社↓ガスを他小売事業者ガス↓一般家庭のお客さま等へ。

関西方面では大阪ガス、関西電力等大手が主役ですが、関東方面では小規模の会社が多くある様です。

◎ご存じですか、ご自宅のガス料金の契約種別

。一般料金⇨ガス小売完全自由化以前から存続する、顧客への供給義務を伴った「規制料金」

。自由料金(ガス得プラン等)⇨利用する機器、サービス、使用量に応じて、ガス代が一般料金と比べると得になる料金メニュー

・スマート発電料金  
・家事トク料金  
・まとめトク料金、もっとまとめトク料金  
・あつためトク料金  
・ハウス空調料金  
・あきない割料金(業務用)

◎ガス料金の計算方法  
・ガス料金⇨基本料金+調整単位料金×使用量  
・調整単位料金⇨基準単位数×原料費調整額  
◎原料費調整額、都市ガスの原料価格の変動を単位数に反映するため、原料であるLNG

(液化天然ガス)とLPG(液化プロパンガス)の過去3ヶ月の平均価格をもとに算出

ガス料金⇨基本料金(円/月)+単位数(円/㎡)×ガス使用量(円/㎡)×ガス使用量  
原料価格⇨の変動に応じて、単価料金は毎月調整します。

◎基本料金と調整単価料金を確認してみましよう。

大阪ガスの「料金メニュー」のページにアクセス。続いて「ガス料金メニュー」から契約している契約種別を選択し、「料金表」に進んで「最新の料金表」をタップすると基本料金と調整単価料金が表示されます。

◎実際に計算してみましよう。

ガス料金⇨基本料金+調整単位料金×使用量  
島田氏ご自宅のガス料金明細書にしたがって、スマホで計算しました。又会員の質問にも大変わかりやすくお答えいただき良い学習会となりました。ありがとうございました。